

地底妖精

Q

早稲田小劇場ドラマ館

2018.4.20.fri-23.mon



劇作家 市原佐都子 × 現代美術家 高田冬彦

キュー
公演

地底妖精 2018.4.20.fri-23.mon

ようこそ地底妖精の世界へ

昨年こqとして上演し好評を得たあの『地底妖精』を
あらたに劇場版Qとしてスケールアップ!

劇作・演出 = 市原佐都子

美術・演出 = 高田冬彦

出 演 = 永山由里恵(青年団)
中田麦平(シンクロ少女)

公演スケジュール 2018年4月20日[金]→23日[月]

20日[金]	19:30★	★終演後にゲストを招いてアフタートークを開催します。
21日[土]	15:00★	ゲストは追ってお知らせします。
22日[日]	15:00	おたのしみに。
23日[月]	15:00	

チケット・予約

一般チケット予約開始日 2018年3月10日より

一般予約 = 3000円

学生予約 = 2500円 (受付にて学生証をご提示ください)

当日券はそれぞれ500円増し



qqq-qqq-qqq.com

にアクセスし予約フォームにおすすみください。

会場

早稲田小劇場どらま館 東京都新宿区戸塚町1-101

東京メトロ東西線「早稲田」駅から徒歩5分
<http://www.waseda.jp/student/dramakan/>

高田冬彦 (たかた・ふゆひこ)

現代美術家・映像作家。1987年生まれ。作者本人が自宅アパートで繰り広げる誇大妄想的な映像作品が近年の主な作風である。主な個展に『DREAM CATCHER』(Alternative Space Core/2018年)、『LOVE PHANTOM』(Art Center Ongoing/2017年)。グループ展に『MOTアニュアル | キセイノセイキ』(東京都現代美術館/2016年)など。
<http://fuyuhikotakata.com/>

市原佐都子 (いちはら・さとこ)

劇作家・演出家・小説家。Q主宰。1988年生まれ。モノログを基調に生きることの不条理さ・混迷する世界で輝く人間の生命力を女性の視点で語る。2011年、戯曲『虫』で第11回AAF戯曲賞受賞。2016年、文芸誌「すばる」にて小説家デビュー。2017年、『毛美子不毛話』が第61回岸田國士戯曲賞最終候補となる。早川書房「悲劇喜劇」3月号に書き下ろし小説『マミトの天使』掲載中。

永山由里恵 (ながやま・ゆりえ)

俳優。青年団所属。1988年生まれ。映画『イヌミチ』(2014/万田邦敏監督)、『ジョギング渡り鳥』(2015/鈴木卓爾監督)等に出演。最近の舞台出演はQ『毛美子不毛話』、こq『地底妖精』、青年団リンクホエイ『小竹物語』等に出演している。こq『地底妖精』の演技を評価され、演劇最強論-ingプレイバック2017年で俳優賞(徳永京子氏選)を受賞。

舞台美術 / 中村友美 | 舞台監督 / 岩谷ちなつ | 照明 / 伊藤孝
演出助手 / 山根瑠梨 | 宣伝美術 / 平松るい | ドラマトゥルク / 横堀応彦

〈お問い合わせ〉
<http://qqq-qqq-qqq.com>
070-6966-9842
info@qqq-qqq-qqq.com

主催 Q | 共催 早稲田大学 | 助成 公益財団法人セゾン文化財団